マリーニセリー・アニャン講演会

ハイチとケベックの話を聞こう

～フランス以外のフランス語事情に触れてみましょう～

conférence de Marie-Célie Agnant



日時：2010 年 12 月 14 日（火）

17:00-18:10

場所：11 号館 2 階ラウンジ

入場無料・通訳付

マリーニセリー・アニャン：作家、詩人。ハイチ・ポルトープランス生まれ。
1970 年にカナダ・ケベック州に移り住み、以来モントリオールに在住。
ハイチからの亡命や、大三世界・黒人・女性という自身の出自や体験に根差した作品で知られる。また若いイラストレーターと共同制作した絵本など、子供向けの作品も多い。著者は多数の言語に翻訳され、著者自身、アメリカやヨーロッパなど、多くの土地で精力的に講演活動を行っている。
主要作品：La dot de Sara(1995),Le silence comme le sang(1997),Alexis d'Haïti(1999), Le livre d'Emma(2001),La légende du poisson amoureux(2003),Un alligator nommé Rosa(2007),La nuit du Tatou(2008),他。

フランス語学科